



謹賀新年



曾於市長
五位塚 剛

新年明けましておめでとうござい
ます。
市民の皆様には、健やかに新年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

日頃から市政発展のため暖かい御支援・
御協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、衆議院選挙を含めて3回選
挙が行われました。私も引き続き市民
の皆様から2期目の曾於市長としての
職責を賜り、責任の重さを改めて痛感
しております。

全国の和牛王座を決定する『第11回
全国和牛能力共進会』が宮城県で開催
され、鹿児島県の『鹿児島黒牛』が悲
願の総合優勝を獲得しました。畜産の
まち曾於市といたしましても、今後の
活躍が望まれるものです。

ふるさと納税も一昨年度に続き10億
円を達成することができました。牛肉
や黒豚、うなぎなど更に今年も力を入
れてまいります。

末吉の新地公園にグラウンドゴル
フ場が、昨年10月1日にオープンい
たしました。総工事費約1億6千万
円のうち、県補助金が約2千5百万

円、ふるさと納税からの支援金が約
1億3千5百万円、事業費の大部分が
ふるさと納税であり、本当にありがた
いです。市民の皆様が朝早くから楽し
んでおられます。市民の健康づくりの
拠点として、皆様のたくさんの利用を
お願いいたします。

曾於市では、『1月7日の鬼追い』、
『4月に溝ノ口洞穴祭りでの奴踊り』、
『8月に悠久の森ランニング大会』、『11
月3日の弥五郎どん祭り』、『11月23日
の住吉神社の流鏑馬』などたくさんの
伝統行事を行いました。県内はもとよ
り九州・全国各地から曾於の地に足を
運んでいただいております。さらに観
光事業を取り入れ、地域の活性化を推
進したいと考えております。弥五郎伝
説の里公園は、引き続き『岩ツツジ』・
『桜』の名所として、市民の皆様の協
力をいただき、力を入れてまいります。

J A 所お鹿児島末吉支店並びにA
コープが昨年11月に改築新装され、更
に利用しやすくなりました。市といた
しましては、商店街の活性化、農業後
継者育成、農産物加工の企業誘致など
積極的に事業を進めてまいります。

曾於市の高齢化率が38%を超えまし
た。若い人が曾於市に住んでもらい、地
域活性化を更に進めて行くことが大き
な課題です。そのためにも『小さな子ど
もからお年寄りまで元気な声が聞こえ
るまちづくり』を進めてまいります。

結びに今年一年が市民の皆様にとり
まして、良い年でありますよう祈念い
たしまして、新年のごあいさつといた
します。



曾於市議会 議長
原田 賢一郎

新年明けましておめでとうござい
ます。

皆様方におかれましては、健やかな
新年をお迎えのこととお慶び申し上
げます。

新春を迎えるにあたり、皆様のご
清福とご繁栄を心からお祈りいたし
ます。

平素より市議会に対し、温かいご
支援とご協力をいただきまして厚く
お礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、10月の下
旬には、季節はずれの台風21号・22
号の襲来はあったものの大きな被害
もなく、平穏無事な年ではなかった
かと思えます。

また、11月に市議会議員選挙が執
行され、新たな議会構成がスタート
したところであります。

不偏不党、公正無私の立場を貫き、
二元代表制の意義を再認識し、執行
部とは一定の距離を保ちつつ、是々
非々の立場からチェック機能の強化

はもちろん、市民の皆様の多様な意
見を把握しながら、より身近で開か
れた議会を目指して活動してまいり
ます。

さて、少子高齢化社会の中、さま
ざまな課題に直面し、まちづくりそ
のものが今まさに、大きく変化して
きております。

こうした厳しい環境を乗り越え、
心の豊かさや日々の暮らしに喜びを
実感できるまちづくりを進めていく
ため、市民の皆様と協働しながら、
自治力をさらに高めなければならな
いと考えております。そして、新し
い時代に対応できる議会を目指し、
市民の皆様への負託に応えられるよう、
努力していく所存でございます。

また、本年も議会報告会を開催い
たしますので、多数のご参加と、相
変わらぬご支援・ご協力を賜ります
よう、よろしくお願い申し上げます。

本年が、市民の皆様にとりまして、
幸多き素晴らしい一年となりますこ
とと、曾於市の限らない発展をご祈
念申し上げ、年頭のあいさつといた
します。

